

■ 議 事 録 ■

令和6年度第3回延岡市地域公共交通活性化協議会

日時：令和6年8月26日（月）14：50～15：25

場所：延岡市役所 議会大会議室

参加者：別添のとおり

■同日開催「令和6年度第2回延岡市地域公共交通会議」（以下「交通会議」）の続きとして開催。

■委員表記については、「令和6年度第2回延岡市地域公共交通会議」と同じ。

【事務局（司会）】

○引き続き、地域公共交通活性化協議会を開催いたします。協議会規約の規定により、吉岡会長に議事の進行をお願いいたします。吉岡会長、よろしくお願いいたします。

【会長】

○それでは、引き続きよろしくお願いいたします。では、協議事項1「延岡市地域公共交通活性化協議会規約の改正について」事務局から説明をお願いします。

～ 協議事項1について事務局より説明 ～

【会長】

○ただいまのご説明に対しまして、ご意見・ご質問等ございましたら、お願いします。

→ 質問等無し

【会長】

○特にご意見、ご質問等がないようでございますので、協議事項1「延岡市地域公共交通活性化協議会の改正について」は、ご承認いただいたということでよろしいでしょうか。

→ 異議なし

【会長】

○ご承認をいただきました。ありがとうございます。

【会長】

○続きまして、協議事項2「予算の補正について」事務局から説明をお願いします。

～ 協議事項2について事務局より説明 ～

【会長】

○ただいまのご説明に対しまして、ご意見・ご質問等ございましたら、お願いします。

→ 質問等無し

【会長】

○特にご意見、ご質問等がないようでございますので、協議事項2「予算の補正について」は、ご承認いただいたということでよろしいでしょうか。

→ 異議なし

【会長】

○ご承認をいただきました。ありがとうございます。

【会長】

○最後に、協議事項3「延岡市地域公共交通利便増進事業実施計画の内容について」事務局から説明をお願いします。

～協議事項3について事務局及び中央コンサルタンツ株式会社担当者より説明～

【会長】

○ただいまのご説明に対しまして、ご意見・ご質問等ございましたら、お願いします。

【B 委員】

○利便増進計画策定において、バス運転手が少なくなっていることからタクシー運転手を充てるとの趣旨の説明があったと思いますが、そもそもタクシー運転手も不足している状況です。

○そのような中、国では、「日本版ライドシェア」の推進を図っていますが、現状は時間規制として夕方から夜間までの間とされているため、県内のタクシー事業者ではどこも活用していない状況です。

○一方で、自治体が希望した場合は活用することができるとされています。市としても、日本版ライドシェアの活用について検討に組み込めないでしょうか。

○また、先の地域公共交通会議において島野浦島のグリーンスローモビリティ実証実験についての報告がありましたが、いくら無償で実施するものとはいえ、安全性の面などについて懸念点があったように感じています。企画段階で地域公共交通会議に諮ったほうが良かったのではないのでしょうか。

【会長】

○事務局に回答を求めます。

【事務局】

○B 委員に対して確認させていただきたいのですが、現在のご質問は、「日本版ライドシェアについて延岡市でも検討できないか」というものと「島野浦島におけるグリーンスローモビリティ実証実験の事前共有を行うべきではなかったのか」の2点でよろしかったでしょうか。

【B 委員】

○はい。

【事務局】

○ありがとうございます。1点目の日本版ライドシェアにつきましては、現在、自家用有償旅客運送やボランティアによる互助輸送の活用という観点から相談対応や補助金の交付に取り組んでいるところであり、支援の内容についてより良いものにしていくための検討を行っているところです。一方で、この検討は市内部のみで行っているものですので、今後は、必要に応じてタクシー事業者様など関係機関の方々とも協議を行っていききたいと思います。

○2点目の島野浦島におけるグリーンスローモビリティ実証実験の事前共有につきましては、NPO 法人から当市へ実証実験開始の具体的な日程等が示されたのが7月下旬であり、運行開始までの期間が限られた中で安全面の整理などについて助言を行うなどしていたため、事前に共有することができませんでした。今後、その NPO 法人が本格運行に向けて検討を進めるという場合は、安全運行の視点をはじめ密に相談に応じながら進めていきたいと考えております。

【会長】

○B 委員、よろしいでしょうか。

【B 委員】

○承知しました。

【会長】

○他にご質問やご意見はございますでしょうか。

【C 委員】

- 報告になるのですが、県内のバス業界の動きについて共有させていただきたいと思います。
- 令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に移行しましたが、それ以降貸切バスのニーズが増加傾向にあります。
- 一方で、路線バスについては、お客様からの需要があつて、車両もあるものの、運転手が不足している状況です。さらに、運転手の高齢化が進んでいる中、宮崎交通が採用活動の強化に取り組んでいるものの、採用数以上に離職者数が多くなっています。宮崎交通では県内40から50名程度不足しています。これに加えて、インフルエンザなどの感染症が流行し、運転手やその家族が感染すると、運行できる便数に影響を及ぼすような状態です。
- 市でバス路線の見直しなどを行う際には、このような状況を踏まえた上で早めにバス事業者へ連絡していただきますようお願いいたします。

【会長】

- 貴重なご意見誠にありがとうございます。今後のバス路線の検討を行う際の参考にさせていただきます。

【会長】

- 他にご質問やご意見はございますでしょうか。

【D 委員】

- 利便増進計画の素案をこの協議会に示すのはいつを予定しているのでしょうか。

【会長】

- 事務局に回答を求めます。

【事務局】

- 現時点では、11月上旬にお示ししたいと考えております。

【D 委員】

- そうすると、実証実験の具体的な内容が見えないと思います。実証実験の前に素案ができるということで、実証実験の結果が反映されないのが望ましいのか疑問です。お示しいただいたスケジュールに無理があるように感じるので、予算の都合があるとは思いますが、次年度まで延期して丁寧に議論することを検討すべきではないでしょうか。

【会長】

- 事務局に回答を求めます。

【事務局（中央コンサルタンツ株式会社）】

- 非常に重要なお意見だと思います。地元の方や交通事業者との調整については、今回の取組みを進める上で非常に重要な点ですので、慎重に進めているところでございます。交通事業者様との協議につきましては、令和5年10月から進めているところであり、今年度に入ってからには地元への説明も合わせて行っている状況です。運転手不足のため、早めに取り組んできたところです。
- 実証運行の結果が反映されないのかというご懸念については、国補助の関係上来年3月末に完結させることが必須となっていることから、延期することは困難な状況です。
- 実証運行の目的としては、交通事業者の運転手が少なく、見直したサービスを本当に運行できるのか確認するためのものでもあります。また、前回実証実験したときは期間が短かったというご意見もあったことから、実証期間3か月にとどまらず実施できないか次回の協議会以降でご相談させていただきたい

と考えております。

【D 委員】

- それならば、利便増進計画と実証実験の内容は切り離して考えたほうが良いのではないかと感じました。効果的に進めるのならば実証実験の期間を長く設定しても良いかもしれません。場合によっては実証実験の結果を反映していくのも考えても良いと思います。実証実験の期間を延ばすのは大賛成です。新たな路線を設ける場合は、時間をかけて市民の生活習慣に定着できるように取り組むことが重要です。
- 余談にはなりますが、明日国土交通省にて行われる議論において、日本版ライドシェアに関して請け負える事業者を拡大するような動きが出ています。国土交通省のホームページにて公表されると思いますが、結果が分かりましたら共有させていただきます。

【会長】

- 貴重なご指摘、そして貴重な情報誠にありがとうございます

【会長】

- 他にご質問やご意見はございますでしょうか。

【E 委員】

- 現在、地方では人口減少が顕著ですが、東京は人口が増加している状況です。一方で、今月上旬に大型地震が発生したところですが、今後、東京付近で南海トラフ地震のような大型地震が発生した場合、地方が避難先になると想定されますので、地方の交通についてもしっかりと整備しておくことが大事なのではないかと考えています。意見として述べさせていただきます。

【会長】

- 貴重なご意見ありがとうございます。

【会長】

- 他にご質問やご意見はございますでしょうか。

→ 特になし。

【会長】

- 特にご意見、ご質問等がないようでございますので、協議事項3「延岡市地域公共交通利便増進事業実施計画の内容について」は、ご承認いただいたということでよろしいでしょうか。
- 異議なし

【会長】

- ご承認をいただきました。ありがとうございます。

【会長】

- それでは、以上をもちまして、延岡市地域公共交通活性化協議会の議事を終了いたします。円滑な運営にご協力をいただき、ありがとうございました。事務局にお返しします。

【事務局】

- 会長、委員の皆様、ありがとうございました。
- 最後に、次第5「その他」ですが、委員の皆様から何かご意見、ご質問などはございませんでしょうか。
- 特になし

【事務局】

- 以上を持ちまして本日の会議のすべてを終了いたします。ありがとうございました。

